## 非塩素系環境配慮型塗膜剥離剤

# ハクリタイトソフト



# より環境に優しく、より強い塗膜剥離剤で 安全かつ効率の良い下地処理が可能に。



## 特 長

## → 環境対応 \*ジクロロメタン非含有・ナフタレン非含有

従来の塩素系有機溶剤(ジクロロメタン)やナフタレンを含有しておらず、有機溶剤中毒予防規則や特定化学物質障害予防規則の対象外の製品です。

# ■ 低 臭

臭気がほとんどないため、従来タイプの剥離剤と比較して、作業環境の向上に役立ちます。

# ■ 優れた作業性

ローラー作業性に優れ、塗着量を十分確保することが可能(垂れにくい)です。 また、剥離効果が長時間持続するため、作業工程の段取りがしやすくなります。

# ┩┐ 優れた剥離効果

乾燥に要する時間を長くし、塗膜への浸透性を高めることで剥離効果を向上させるため、軽い力で剥離が可能です。

# ■¬ アスベスト含有仕上塗材の剥離にも使用可能

ハクリタイトソフトを使用した剥離工法は、石綿含有仕上塗材の処理方法の一つとして、マニュアルにも記載されているケレン方法です。その中でも非塩素系タイプの使用が促されていますが、当製品はまさにこのタイプです。 さらに、公共建築改修工事標準仕様書第4章外壁改修工事の材料にも該当します。

#### 施工方法

#### 1. 試験施工 >>>

試験施工を実施し、放置時間(剥離までの時間)と塗付量を決定してください。



#### 2. 養生 >>>

塗料類のほか、ゴム、プラスチック類を軟化、膨潤剥離しますので、作業場所やその周辺に対し、飛散や接触する範囲はポリエチレンフィルムなどで養生してください。

#### 3. 塗付 >>>

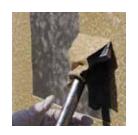
使用前にハクリタイトソフトを均一に撹拌した後、剥離する塗膜の表面に刷毛・ウールローラーなどを用いて所定の塗付量をむらなく塗付し、放置してください。





#### 4. 剥離 >>>

軟化・膨潤した塗膜をスクレーパーや ケレン棒または高圧水洗にて完全に剥離 してください。剥離した塗膜等は、産業 廃棄物として処分してください。



#### 5. 再塗付・剥離 >>>

一回の剥離作業で完全に剥離できない 場合には残存塗膜にハクリタイトソフトを 再度塗付し、繰返し3~4の作業を行って ください。



#### 6. 素地調整·乾燥

旧塗膜除去後に新しく塗装する場合は、 剥離剤成分が残存しないように、決められた塗装前の素地調整を実施し、塗装 前の乾燥時間を十分にとってください。

## 旧塗膜の種類と剥離可能時間

(23℃)

塗膜の種類	塗付量(kg/m²)	剥離可能時間(目安)
外装薄塗材E(アクリルリシン)	0.3 ~	4~48時間
複層塗材E(アクリルタイル)	0.5 ~	8~48時間
防水形外装薄塗材E(単層弾性)	0.5 ~	8~48時間
外装厚塗材E(アクリルスタッコ)	1.0 ∼	8~48時間
防水形複層塗材E	0.7 ~	8~48時間

### 荷 姿

★ハクリタイトソフト 16kg 石油缶

## 性 状

外	観	淡褐色ペースト状
臭	気	微溶剤臭
р	Н	該当なし
比	重	1.00±0.1 (25℃)
燃焼性□		可燃性(引火点 112℃)

#### 性能比較

	項目	ハクリタイトソフト	従来品 (塩化メチレン系)
	臭    気	ほとんどなし	強い臭気
	作業性(ローラー)	良 好	良好
	剥離効果の持続性	約 48 時間	約3時間
	浸 透 性	良 好	良好
	主 成 分	非塩素系極性溶剤	塩化メチレン
関連法規	消防法	非危険物 **1,3	非危険物※2,3
	有 機 溶 剤 中 毒 予 防 規 則	非該当	第2種有機溶剤等
	特定化学物質障害予防法	非該当	第2類物質
	毒物及び劇物取締法	非該当	非該当
	水質汚濁防止法 有害物質	非含有	含 有
	下水道法 下水排除基準物質	非含有	含 有
	産業廃棄物区分	産業廃棄物	特別管理産業廃棄物

※1. 危険物第二類の判定試験において、危険物に該当しません。 ※2. 危険物第四類の判定試験において、危険物に該当しません。 ※3. 揮発蒸気は引火・燃焼の恐れがあります。

#### 危険情報と安全対策

- 口消防法上の危険物に該当しませんが、主成分は可燃性物質ですので火気との接触は絶対に避けてください。
- □製品の取扱いは、それぞれの安全データシート (SDS) に従ってください。★の付いている製品は溶剤形です。
  - ハクリタイトソフトは、揮発性の溶剤を含むため、下記の点にご注意ください。
    - 1. 火気厳禁です。
    - 2. 換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
    - 3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

#### 施工後の注意

□本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分 留意してください。

#### 保管及び取り扱い

- □ 直射日光を避け、0 ~ 40℃の乾燥した換気のよい場所、及び部外者や子供が出入りできない場所に、密封して保管してください。
- □ 駐車中や運転中の車内での保管は、特に夏期や炎天下に車内温度が 35℃以上になる場合がありますので、避けてください。
- □ 保管場所及び取扱場所とその周辺は、施工中、施工後共に火気厳禁としてください。特に軟化のための養生中は、可燃性の蒸気が発生しますので、 十分注意してください。
- □ 合成樹脂などの電気絶縁性の床での保管や取り扱いをしないでください。また、導電靴や帯電防止の衣服を着用してください。
- □ご使用の場合、使用機器は防爆型及び導電型のものを使用し、アースを取ってください。
- □消火には、粉末、炭酸ガス、泡消火器または水を噴霧してください。

#### 安全衛生

- □ 揮発性の溶剤を含むため、皮膚に触れたり、蒸気を吸入したりすると、皮膚障害や中毒を起こすおそれがありますから、取り扱いには以下の 注意事項を守ってください。
  - ① 取り扱いは、風通しのよい場所で行い、必要に応じて局所排気装置を設けてください。
  - ②発生する 蒸気は空気より重いため下層に移動していきます。下層にいる人には前もって溶剤取り扱い中であることを連絡、通知並びに表示して警告してください。
  - ③ 容器から出し入れする時はこぼれないようにしてください。また、使用時にそのつど必要量だけを取り出し、常に密栓することを心掛けてください。
  - ④ 取り扱い中は皮膚に触れないようにし、防毒マスクまたは送気マスク、保護メガネ、不浸透性の保護手袋、前掛けなどを着用し、また、顔、手、腕には保護クリームを塗って直接、皮膚に触れないようにしてください。
  - ⑤取り扱い後、洗顔、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
  - ⑥ 皮膚や衣類に付着した場合、直ちに水で洗浄してください。炎症や刺激がある場合は直ちに医師の診断を受けてください。

#### 救急処置

- □ 蒸気を吸入した場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- □誤飲した場合は、直ちに医師の診断を受け、無理に吐かせないでください。
- □目に入った場合は、清浄な水で十分洗い流し、医師の診断を受けてください。

#### 廃 棄

- □ 廃材、容器、養生材、ウエスなどは安全な場所にまとめて保管し、自分で廃棄、焼却せず認可業者に処分を委託してください。なお、除去した 剥離塗膜は、産業廃棄物として処理してください。
- □ 容器に中身を残したまま廃棄したり、火気を当てたりしないでください。
- □排水路、下水、河川への排出及び地下浸透をしないでください。



## エスケー化研株式会社

URL https://www.sk-kaken.co.jp

特約販売店



大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733 東京支社 東京都新宿区高田馬場1−31−18 ☎03-3204-6601 国際事業本部☎072-621-7727 札幌支店☎011-784-4000 千葉支店☎043-304-0411 北陸支店☎076-266-1041 大阪支店☎072-621-7721 高松支店☎087-865-5411 名古屋支店☎052-561-7712 神戸支店☎078-671-0451 福岡支店☎092-629-3427 仙台支店☎022-259-2431 埼玉支店☎048-686-2391 東京支店☎03-3204-6601 横浜支店☎045-820-2400 京都支店☎075-646-3967 広島支店☎082-943-5043 福岡営業所 2092-622-5561 恤出程課題新 ☎022-388-8518 東京営業所 ☎03-3204-6601 厚木営業所 ☎046-294-3666 青森営業所 ☎017-762-3855 東京ビ課題繁新 ☎03-3204-6602 静岡営業所 ☎054-284-1877 翻性網灣新 ☎092-622-5562 大分営業所 ☎097-555-9081 南大阪営業所 ☎07 盛岡営業所☎019-654-8380 東京耐火断熱営業所 ☎ 03-3204-6603 浜松営業所 ☎053-462-7021 神戸住宅開発営業所 ☎ 078-686-0520 長崎営業所 ☎095-887-0871 郡山営業所 ☎024-962-7673 秋田出張所 ☎018-883-0230 千葉営業所 ☎043-304-0413 三河営業所 ☎0564-28-1614 北陸営業所 ☎076-266-1041 姫路営業所 ☎079-281-5311 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650 鹿児島営業所 ☎099-284-5321 新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島営業所 ☎082-943-5043 宮崎出張所 ☎0985-61-7779 広島住宅開発営業所 ☎ 082-943-5053

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。 特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

[製作年月:2024年2月] (240205.NL-1)